



動物栄養学研究室

～研究室紹介～

動物栄養学研究室とは？

コンセプト

動物を健康に発育させる餌作りから、
豊かな人間社会への貢献を目指して

主な研究テーマ

- ・動物の健やかな成長を目指した飼料配合
- ・シカの被害を抑えるミネラル誘因
- ・アトピー性皮膚炎のモデルラットの解析
- ・無角黒毛和種の創出

餌の栄養素と動物の必要栄養素を
分析し、野生動物や飼育動物
に関する問題を改善する

餌の分析

発育に必要な栄養素
を補う餌を作り、健康管理や生
産効率の向上を目指す

餌のデザイン

餌で疾患を
改善する

疾患モデルラットを使って食べ物の違い
による症状の変化を調べる

新しい動物を
創る

生殖光学技術を駆使し、ゲノム
編集ラットや新たな牛品種の創
出を通して人間社会へ貢献する

餌で疾患を改善させる

アトピー性皮膚炎のモデルラットを使って食べ物の違いによる症状を調べる。

新しい動物を創る

新たに無角黒毛和種を創る。
無角黒毛は肉質が良く、除角不要で、牛同士や管理者の創傷、飼育設備の損傷などを回避でき生産性の向上に寄与する。

餌のデザイン

色々なウズラの品種をかけあわせて、飼料効率の良い肉用ウズラを創り出す。

餌の分析

野生のシカが道路や線路に下りてくる原因はミネラル不足。ミネラル分の過不足を調べれば、森にどのミネラル剤を置けばいいか分かり、野生動物による交通事故の減少に繋がる。